

各 位

会 社 名 株式会社ヨコオ  
代表者名 代表取締役兼執行役員社長 柳澤 勝平  
(コード番号 6800 東証プライム市場)  
問合せ先 執行役員SCI本部長 多賀谷 敏久  
(TEL. 03-3916-3111)

### CTCセグメントにおける生産能力増強に向けた投資に関するお知らせ

当社は、2026年6月19日開催の取締役会において、CTCセグメント（半導体検査関連事業）の生産能力を増強するための投資を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 投資の目的及び背景

当社はCTCセグメントにおいて、微細精密加工技術・高周波技術等を駆使した半導体前工程検査用プローブカード／後工程検査用ソケット等を製造・販売する事業をグローバルに展開しております。近年、生成AI・データセンター向けの高性能半導体を中心とした急速な市場拡大を背景に、半導体検査に対する需要は極めて旺盛に推移しております。こうした需要を確実に取り込むため、当社はCTCセグメントにおける生産能力の拡大を進めてきましたが、さらなる投資が不可欠であると判断いたしました。

本投資は、当事業のコア部品／コア製品であるコンタクトプローブの生産能力増強を目的とするものであり、拡大する需要に対する安定供給体制の構築及び最先端の検査ニーズへの対応を通じて、製品競争力の一層の強化を図るものです。また、本件は当社グループの中長期的な成長を牽引する主要な投資と位置づけており、市場／顧客の需要拡大を支える重要な役割を果たすべく、投資のスピードと規模の両面において、全社一体となって推進してまいります。

#### 2. 投資の概要

CTCセグメントの主要生産拠点は、日本、マレーシア、ベトナムの3拠点で構成されておりますが、今後は主要生産拠点であるマレーシア拠点への過度な生産機能の集中に伴う労務費上昇リスクや人員確保難等のリスクを踏まえたBCPの観点から、ベトナム拠点を第二の海外生産中核拠点と位置づけ、生産能力の拡張を進めていく計画です。

今回の投資対象及び内容は、次のとおりです。

- |           |                       |
|-----------|-----------------------|
| (1) 日本    | 建屋の増設、生産設備の新規導入       |
| (2) マレーシア | 生産設備の新規導入             |
| (3) ベトナム  | 土地の賃借、建屋の建設、生産設備の新規導入 |

#### 3. 投資の金額及び時期

2026年6月より順次発注を開始し、2031年3月期までに総額約76億円の投資を計画しております。その第一段階として、2029年3月期までに約38億円を投じ、土地賃借、建屋建設及び生産設備の新規導入を実施する予定です。なお、その後の投資については、今後の事業環境、需要動向及び計画の進捗等を踏まえ、実施時期及び投資内容を順次検討してまいります。

#### 4. 今後の見通し

本投資が当期（2027年3月期）の連結業績に与える影響は軽微である一方、2028年3月期以降においては、本投資による増産効果により当該事業の売上高の拡大が見込まれますが、具体的な見通しについては現在精査中であり、今後、重要な変動が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上